

事 項	トマト栽培におけるオンシツツヤコバチ（天敵農薬）の使い方		
ね ら い	オンシツツヤコバチ（商品名：エンストリップ、ツヤコバチEF）によるオンシツコナジラミの防除方法については既に県農作物病害虫防除基準に掲載してきた。今回、オンシツツヤコバチについて具体的かつ有効な使用方法が明らかになったので参考に供する。		
指 導 参 考 内 容	<p>1 トマト25～30株当たり1マミーカードを基本に枝に吊り下げる。オンシツコナジラミのハウス内発生むらに応じ、多い場所にはマミーカード密度を高くする等適宜調節する。</p> <p>2 防除効果を上げるためには、複葉にオンシツコナジラミ蛹が確認された時点でタイミング良くマミーカード（1週間間隔で数回）を吊り下げる。</p> <p>3 オンシツツヤコバチの寄生によって黒化した蛹（死亡虫）が現れたことを確認し、吊り下げをやめる。黒化した蛹から新たなオンシツツヤコバチが発生し、寄生を繰り返す。</p>		
期待される効果	天敵農薬によるオンシツコナジラミの効率的防除が可能となる。		
利用上の注意事項	1週間間隔で数回吊り下げても、黒化蛹が現れず、オンシツコナジラミの密度も減らない場合は殺虫剤の散布を行う。		
担 当	青森県畑作園芸試験場 病虫肥料部	対 象 地 域	県下全域
発 表 文 献 等	平成9～11年度 青森県畑作園芸試験場成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

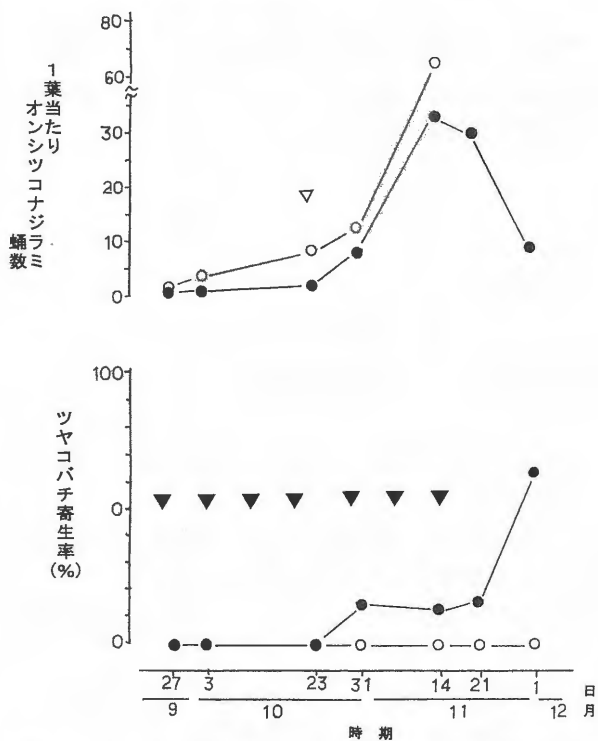


図1 オンシツコナジラミの発生及びオンシツツヤコバチの寄生推移

(平成9年 青森畑園試)

注) ● : 放虫区 ○ : 対照区 (無放虫)
 ▼ : 放虫時期
 ▽ : 放虫区におけるオンシツコナジラミ蛹確認時期

試験場所: 現地圃場(ミニトマト栽培ビニールハウス)

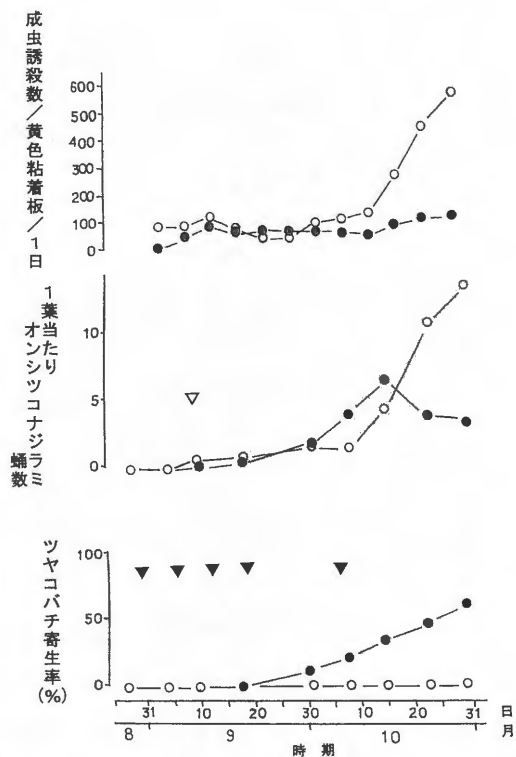


図2 オンシツコナジラミの発生及びオンシツツヤコバチの寄生推移

(平成10年 青森畑園試)

注) ● : 放虫区 ○ : 対照区 (無放虫)
 ▼ : 放虫時期
 ▽ : 放虫区におけるオンシツコナジラミ蛹確認時期

試験場所: 現地圃場(ミニトマト栽培ビニールハウス)

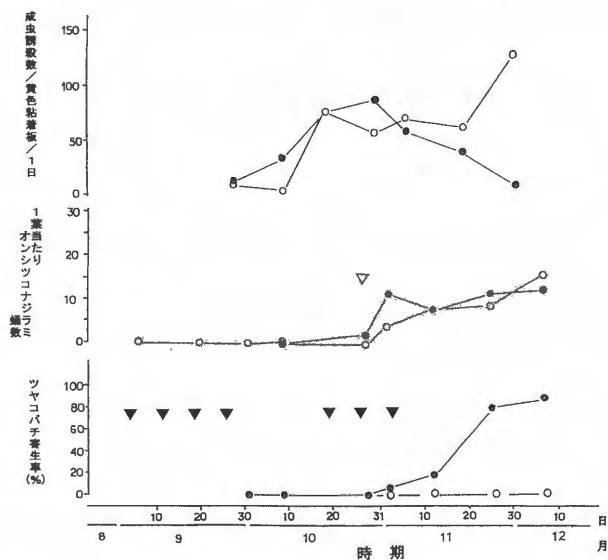


図3 オンシツコナジラミの発生及びオンシツツヤコバチの寄生推移

(平成11年 青森畑園試)

注) ● : 放虫区 ○ : 対照区 (無放虫)
 ▼ : 放虫時期
 ▽ : 放虫区におけるオンシツコナジラミ蛹確認時期

試験場所: 現地圃場(ミニトマト栽培ビニールハウス)



オンシツツヤコバチが寄生したオンシツコナジラミ蛹 (黒色)

(参考)

マミーカード50枚 (1箱) : 6,000円